

創立30周年記念草の根レベル開発協力事業

齊齊哈爾市拜泉県豊産郷富榮村新農村建設事業 協力可能性調査

齊齊哈爾市拜泉県豊産郷富榮村（黒龍江省外事弁公室が省政府により支援を指定されている地域）における新農村建設計画に係り、新潟県日中友好協会が協力可能な分野とその実行可能性を見極めるため調査ミッションを派遣します。

人数：数名

時期：2009年10月中旬（10日間程度）

関係機関：新潟 / 新潟県日中友好協会・吉川日中友好協会
黒龍江省 / 黒龍江省外事弁公室・拜泉県政府
豊産郷政府・富榮村村民委員会

新潟県日中友好協会 **1979 Established**

新農村建設計画とは

NPO法人新潟県日中友好協会
njcfa.exblog.jp

トップ | ログイン

**NIIGATA
JAPAN CHINA
FRIENDSHIP
ASSOCIATION**

中国黒龍江省社会経済情
勢 DATA BASE
by njcfa

< June 2009 >

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◆黒龍江省新農村建設第二期PROJECT始動

[2009-04-29] 新华网黑龙江频道

黒龍江省新農村建設第二期“千村試点”PROJECTが実施されることとなった。
計画では、2010年末までに省内の50%以上の行政村が新農村建設の初歩的任務を完成する予定。

新農村建設PROJECTは2006年に始まり、2008年までに第一期計画が終了している。

「全省新農村建設第二期“千村試点”实施方案」では、1,000町村において新農村建設が進められる(うち、主要道路沿線の300町村を省級モデル村に指定する)。

新農村建設PROJECTに省財政から支出される金額は、1.5億元/年(2009年及び2010年)の予定。

>>

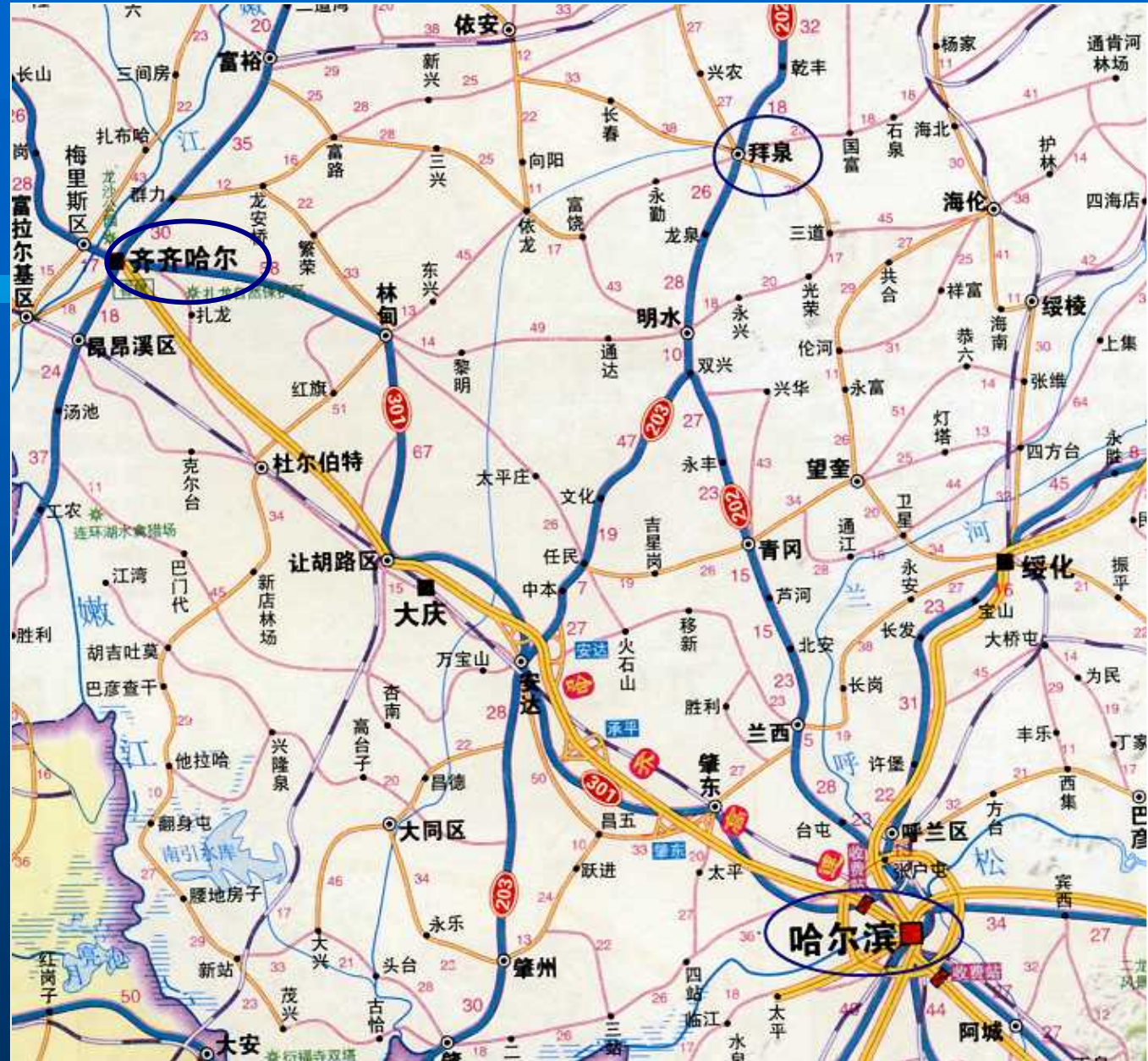
黒龍江省新农村建設第二批“千村試点”工程近日启动实施。力争到2010年末，使全省50%以上的行政村初步完成新农村建設任务。

2006年以来经过3年多时间，黒龍江省首批新农村建設試点村已全面完成了建設任

拜泉県位置図

■ 哈爾濱市北西
(G202經由 約230km)

■ 齊齊哈爾市の東部
小興安嶺山脈と松嫩平原の中間地帯
に位置する。



拜泉県の概要

- 拜泉県は、黒龍江省内14国家級貧困県のひとつ。
- 齊齊哈爾市の東部、小興安嶺山脈と松嫩平原の中間地帯に位置する。
座標：東経125°30 ~ 126°31 北緯47°20 ~ 47°55
- 7鎮・186行政村から成る。
総人口：56.7万人
民族：漢族・満洲族・回族・朝鮮族など11民族
- 県の総面積は3,599平方km。
地勢：大部分が緩やかな丘・川、低山・低丘陵地
耕地面積：約24万ha。
- 主要河川は双陽河・通肯河・潤津河(季節性河川)。
- 典型的な畑作農業地帯で、黒龍江の商品食糧・大豆生産基地県の一つである。
主要作物：玉蜀黍・大豆・亜麻・甜菜

拜泉県の開発起源

清朝末期の1900年代初頭

表土(黒土層)が流失(原黒土層圧1m前後)
有機質含有率が低下(原含有率8%前後)
森林被覆率が3.7%前後に低下

拜泉県の農業生産条件改善履歴

1980年代初頭から、黒土層(耕作土)の水蝕・風蝕防止及び旱魃被害軽減等を目的に農地・緩丘等の植樹造林事業に取り組んできた。

その結果

森林被覆率が22.6%に増
土壌有機質含有率が0.5%増に
表土流失率が88%減に
蒸発散量が14.6%～17.8%減に
風速が58%減に

食糧作物の単位面積当り収穫量は

造林前: 1,350kg / ha
造林初期(1981年～1990年): 2,047kg / ha
農地防護効果発揮以降(1991年～): 3,585kg / ha

拜泉県の農業生産条件(現況)

地下水資源: 地下水深度130m～160m 最高深度250m (地下水資源は不足)
表土層厚: 15cm
有機質含有率: 3%
有効積算温度: 2,440 (第三積算温度帯の下限地帯に属する)
無霜期日数: 120日(初霜期は9月15日ごろ)
年平均降水量: 490mm(降水集中期は6月～8月)